

2026年度から人間ドックの申込方法等が変わります

人間ドック制度の利便性向上のため、2026年度（2026年4月1日受診分）から人間ドック事業について、健診代行事業者（株式会社バリュー HR）を通じた契約形態に移行します。

これに合わせて、受診対象者・予約方法・申込方法等を変更します。主な変更点は裏面のとおりです。

りそな銀行、埼玉りそな銀行、関西みらい銀行、みなと銀行が実施している「指名制人間ドック」についても申込方法を統一します。



申込専用サイト「健診予約システム」



2026年度（2026年4月1日受診分）からは、医療機関に予約後、株式会社バリュー HRの申込専用サイト「健診予約システム」（2026年3月2日受付開始予定）で申込みを行います。

利用方法等は、2026年2月末頃にりそな健康保険組合ホームページに掲載しますので、お申込みの際はご確認ください。

【URL】 <https://secure.apap.jp/sso/servlet/SSOLoginServlet?gid=G725&mode=pers>



初回ログイン画面

初回ログイン『ID・パスワードの取得』をクリックします。

受診者の記号番号、氏名（全角カタカナ）、生年月日を入力します。

医療機関検索画面

ご希望のエリアや医療機関名で検索できます。

※バリュー HRの申込専用サイト「健診予約システム」は現在制作中です。画面は変更となる場合があります。

（裏面へ続く）



2026年度 人間ドック制度 主な変更点



～2025年度(～2026年3月31日受診分)

健保人間ドック

(実施主体：りそな健康保険組合)

対象者

受診日時点の年齢が満30歳以上の被保険者・被扶養者

契約医療機関数

330程度

受診方法

- ①医療機関に予約
- ②りそな健康保険組合に申込み、利用券の発行を受ける《マイページor申込書(紙)》
- ③利用券を持参して受診
自己負担額 原則5,000円

婦人科検査

税込11,000円まで健保負担

インセンティブ制度

- ①メタボリスク抑制インセンティブ MAX 2,500円
- ②ビギナーズインセンティブ 1,000円
- ③ウォーキングインセンティブ MAX 1,000円
- ①～③合計でMAX 3,000円

りそな未来財団への寄付

インセンティブの範囲内で0円～3,000円(500円単位)

指名制人間ドック

(実施主体：4銀行)

対象者

りそな銀行、埼玉りそな銀行、関西みらい銀行、みなと銀行籍の被保険者で指名制人間ドック受診対象者の方(各銀行から指名された方)

契約医療機関数

銀行により異なる(12～30程度)

受診方法

- ①医療機関に予約
- ②受診 自己負担額 原則0円

婦人科検査

医療機関によって自己負担あり

2026年度～(2026年4月1日受診分～)

健保人間ドック 指名制人間ドック

健保人間ドック対象者

年度末時点の年齢が満30歳以上の被保険者・被扶養者

指名制人間ドック対象者

りそな銀行、埼玉りそな銀行、関西みらい銀行、みなと銀行籍の被保険者で指名制人間ドック受診対象者の方(各銀行から指名された方)

契約医療機関数

健保人間ドック 330程度
指名制人間ドック 銀行により異なる(12～40程度)

受診方法

- ①医療機関に予約
一部医療機関はバリュー HRサイト(健診予約システム)で予約可能
- ②バリュー HR申込専用サイト(健診予約システム)で申込み、メール等で健康診断受診承諾書の発行を受ける
- ③受診
自己負担額(※)
健保人間ドック 原則5,000円
指名制人間ドック 原則0円

婦人科検査

税込11,000円まで健保負担

インセンティブ制度

(健保人間ドックのみ)

メタボリスク抑制インセンティブ MAX 2,500円
(ビギナーズとウォーキングは廃止)

りそな未来財団への寄付

インセンティブの範囲内で0円～2,500円(500円単位)

※自己負担額は医療機関、胃部検査の種類等によって異なりますので、申込みの際にご確認ください。

- 申込窓口を健診代行事業者(株式会社バリュー HR)に変更し、りそな健康保険組合での申込受付は終了します。
- 同一医療機関において、健保人間ドックと指名制人間ドックの検査項目は同じです。

問合せ先

大阪市中央区備後町2-2-1
りそな健康保険組合
TEL 06-6268-1966